

臨床発達心理士会北海道支部ニューズレター 2016年度 No.3 (2017年3月30日)

発行：広報担当 林祐輔 服部菜摘

◇◇◇◇◇ 2016年度 北海道支部 第4回研修会報告 ◇◇◇◇◇

日時：2017年2月19日(日曜日) 12:30～15:30

会場：北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス 講義室A
(北海道札幌市中央区北4条西5-1アスティ 45 12 階)

テーマ：実践検討会

講師：龍島秀広先生(北海道教育大学)

実践者：石川和男先生(北広島市立大曲中学校)

司会：滝澤真毅先生(帯広大谷短期大学)

概要：

今回、龍島先生をお招きして「非行の現在と発達障害」に関する講義をしていただいた後に、石川先生に「児童自立支援施設に導入された学校教育の実践事例」というテーマで事例を呈示していただく形式で、実践検討会を行いました。龍島先生は非行少年への対応の基本として、1) 彼/彼女らは加害者になる前に、被害者でところに傷を負っていることを理解し、2) そのところの傷を手当てし、再び傷つけることなく躰けること、ただし3) その子どもの状況・特性に合わせる必要があることをお話してくださいました。また発達障害と非行・犯罪とは「直接」の関係はないこと、非行・犯罪は障害があることと周囲との関係の中で生じる「二次障害」という考えを強調されていました。そして、「障害」に対して周囲がどのようにサポートするか、本人がどのように自身の障害をとらえているかなど、発達障害と非行を考えるうえで確認すべき要点を学ぶことができました。

(文責 橋本竜作)

◇◇◇◇◇ 2017年度 北海道支部総会のご案内 ◇◇◇◇◇

日時：2017年5月13日(土) 13時00分～14時00分

(受付時間：12時30分～(第1回研修会の受付も併せて行います))

会場：札幌市生涯学習センター ちえりあ 2階大研修室

http://chieria.slp.or.jp/center_info/access.htm

(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 地下鉄東西線宮の沢駅直結 徒歩5分)

内容：2016年度活動報告・決算報告 2017年度活動計画・予算案・役員選出等

支部総会は、北海道支部の活動方針などの報告と確認をさせていただく機会になりますので、できる限り支部会員の方のご出席をお願いいたします。4月に会員の皆様に往復葉書をお送りし、事前に出欠の確認を行わせていただきます。往復葉書は総会の委任状も兼ねます。総会成立には、委任状を含め、会員の過半数の出席が必要となりますので、総会を欠席される方につきましても、必ずご返信をお願い致します。

また、2017年度の第1回研修会を総会后に、第2回研修会を総会の翌日に行います。1回の研修会参加につき、資格更新ポイントを1ポイント取得することができます。支部会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

◇◇◇◇◇ 2017年度 北海道支部 第1回研修会のご案内 ◇◇◇◇◇

※ 臨床発達心理士有資格者のみの参加となります（資格をお持ちでない方は参加できません）。

日時：2017年5月13日（土） 14時30分～17時30分

（受付時間（総会を欠席された方）：14時15分～）

会場：札幌市生涯学習センター ちえりあ 2階大研修室

http://chieria.slp.or.jp/center_info/access.htm

（札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 地下鉄東西線宮の沢駅直結 徒歩5分）

テーマ：社会的コミュニケーション発達を促すペアレント・プログラム

講師：近藤清美先生（帝京大学）

司会：橋本竜作先生（北海道医療大学）

資料代：500円

資格更新ポイント：1ポイント

概要：臨床発達の支援において、発達の観点は不可欠の要素です。子どもを過去から未来への可能態として、また環境との相互作用の中で見ていく時、養育者の子どもへの関わりへの支援は臨床発達の支援においてとりわけ重要です。本研修会では、親に対する支援であるペアレント・プログラムを紹介し、様々なペアレント・プログラムの背景にある理論と、それらに共通してある不可欠の要素について論じ、親に対する支援の基本的な視点を学ぶことを目的とします。

◇◇◇◇◇ 2017年度 北海道支部 第2回研修会のご案内 ◇◇◇◇◇

※ 臨床発達心理士有資格者のみの参加となります（資格をお持ちでない方は参加できません）。

日時：2017年5月14日（日） 9時30分～12時30分

(受付時間：9時15分～)

会場：札幌市生涯学習センター ちえりあ 2階大研修室

http://chieria.slp.or.jp/center_info/access.htm

(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 地下鉄東西線宮の沢駅直結 徒歩5分)

テーマ：ペアレント・プログラムで楽しい子育てを支援する

講師：林祐輔先生（札幌市子ども発達支援総合センター“ちくたく”）

司会：橋本竜作先生（北海道医療大学）

資料代：500円

資格更新ポイント：1ポイント

概要：子育てに悩んでいる保護者が、より身近な地域・機関で効果的な支援を受けられることは重要なことです。本研修では地域で実施できるように作られた「ペアレント・プログラム（略称：ペアプロ）」について概要をお伝えし、実践例をもとに具体的な方法や効果について参加者の理解を深めることを目的とします。どのようなプログラムなのかを体験することができるように、後半はワークショップ形式の研修とします。

◇◇◇◇◇ 研修会参加に関する注意事項 ◇◇◇◇◇

- 1) 士会会費未納者(過年度未納を含む)の参加は認められません。
- 2) バーコード付きIDカードで本人確認とポイント発行を行いますので忘れずにご持参下さい。
- 3) 当日にIDカードを忘れた場合は、ポイントを発行できません。
- 4) 研修会開始10分以上の遅刻、途中退席、早退の場合にはポイントを発行できません。

◇◇◇◇◇ 参加記録ノートについて（2016年度以前の資格取得者対象）◇◇◇◇◇

- 1) 士会事務局からの案内(郵送物、ホームページ等)をよくご覧のうえ、各自ご対応ください。
- 2) 士会ホームページ上に「【重要】臨床発達心理士資格更新ポイント管理の移行について」が掲載されています。
- 3) 2016年度以前に「参加記録ノート」に貯めていたポイントは、各自でSOLTIシステムに登録する必要があります。
- 4) SOLTIへのポイント登録後も「参加記録ノート」は必ず保管しておいてください。

◇◇◇◇◇ 支部役員の募集について ◇◇◇◇◇

北海道支部は、支部役員を中心に運営されています。支部役員は、支部長をはじめ、副支部長、幹事、事務局長、庶務、研修、会計、広報、監査に担当が分かれています。任期は3年になっています。支部会員の皆様から、新たに支部役員を引き受けていただける方を募集いたします。今回募集する業務は、会計と研修それぞれ1名ずつです。支部役員は、メールによるやりとりを中心にしながら、直接集まる会議は支部研修会の日に設定するなどして、できるだけ負担が少なくなるように運営しています。ですので、遠方の方でもお引き受けいただくことは可能です。もし、支部役員を引き受けても良いと思われましたら、お名前、希望する業務（質問でも構いません）を、北海道支部事務局（cdp.hokkaido@gmail.com）までメールにてお知らせください。たくさんの方からのご連絡をお待ちしています。

（北海道支部長 堀内ゆかり）